

ノロウイルス感染症

嘔吐、下痢などの急性胃腸炎症状を起こします。
秋口から春先に多くなる冬型の胃腸炎で、食中毒の原因ウイルスとして知られています。

・**潜伏期間**
1～2日

・**感染させるおそれのある期間**
ウイルスは症状が消失した後も、3～7日間は便中に排泄されます。

・**感染経路**

- ・経口感染
- ・接触感染
- ・飛沫感染
- ・空気感染

・**症状**
症状がある期間：乳児は、5～6日(大人は、1～2日)
嘔気、嘔吐、下痢
※腹痛、頭痛、発熱、悪寒、筋痛、咽頭痛、倦怠感などを伴うこともあります。

・**治療法**
対症療法(下痢、脱水、嘔吐に対する点滴、経口補液、整腸剤の投与など)

・**予防法**

- ・手洗い(流水と石けんで十分に行う)の徹底
- ・オムツの適切な処理
- ・汚染された衣類等の次亜塩素酸ナトリウムなどによる消毒